

シルバーたいとう センターだより NO.146

発行 公益社団法人台東区
シルバー人材センター
編集 総務・広報委員会
台東区小島 1-5-5
電話 3864-3338
FAX 3864-3383
アドレス <https://www.taito-sc.or.jp/>
メール taito@sjc.ne.jp
発行日 令和4年1月1日
会員数 912人(令和3年11月末日現在)

福寿



名誉会長
台東区長 服部 征夫

新年明けましておめでとうございます。
会員の皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
区では、一億総活躍社会の実現に向けて、高齢者一人ひとりが活躍し、生き

がいを感じることでできるまちづくりを進めています。
その実現に、シルバー人材センターの果たす役割は益々重要なものとなっています。
会員の皆様は、これまで培ってきた知識や経験、技術を活かし、活力ある地域社会づくりに貢

献しておられることに、大変嬉しく、また心強く感じています。
昨年は、新型コロナウイルス感染症予防のためのワクチン接種関連業務で、シルバー人材セ

ンターの会員の皆様にもご活躍頂きました。皆様の親切・丁寧な対応は区民からも感謝されて

いるときいております。
区といたしましても、高齢者の皆様がシルバー人材センターの活動を通じて、地域に貢献す

るとともにいつまでも健やかに、自分らしく暮らせるよう取り組んでまいります。

結びに、シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様のご健勝を心より祈念申し上げ、
新年のご挨拶いたします。



会長 生沼 正篤

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、お健やかに令和四年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げ

げます。
昨年の、新型コロナウイルス感染症のシルバー事業への影響は、事業実績等は持ち直しの動

きは見られるものの依然厳しい状況にあります。
こうした中で、会員の皆様や関係各位には、コロナ禍における当センターの事業運営にご理

解とご配慮をいただき、深く感謝を申し上げます。
さて、人生百年時代を迎え、シルバー人材センターには、元気で働く意欲のある高齢者の活

躍の場としての期待が、ますます高まっています。
こうした期待に応えるために、当センターは、設立以来、高齢者の就業の受け皿として、「生き

がいづくり」と「生活の充実」に寄与し、地域社会の活性化に貢献してまいりました。
コロナ禍の中にあっても、私は、今後も会員の皆様や関係各位と一層連携を図り、こうした

状況の変化に的確に対応しながら、皆様が、いきいきと活躍できるセンター運営に努めてまい

ります。
最後になりますが、会員の皆様方にとりまして、この一年が素晴らしい年となるよう祈念申
し上げ、新年のご挨拶いたします。

新年おめでとーございます

名誉会長 台東区長 会長 副会長 常務理事 事務局長 理事 理事 理事 理事 理事 理事 監事 監事 相談役

服部 征夫 生沼 正篤 金子 時男 秋山 真理 佐藤 幸枝 佐藤 真幸 高木 俊一 高木 真一 澤口 康子 浅野 勝美 福田 健弘 石森 弘一

題字「福寿」について

この題字は、当センター会員の稲生美佐子さんに揮毫していただきました。福寿は、幸福で長命であることを意味しております。

会員の皆様にとって、新しい年が希望に満ちあふれた明るい年でありますようお祈りいたします。

本号をお送りした封筒の宛名は、毎月の毛筆筆耕講習会で勉強されている会員の皆様に書いていただきました。

(総務・広報委員会)

令和三年度上半期の運営状況報告

令和三年度上半期の事業運営については、会員数は前年度より減になりましたが、受託契約金額等は前年度より増になり、持ち直しの動きがみられました。

令和三年度上半期の主な事業実績は次表のとおりです。

令和3年度 正味財産増減計算書 令和3年9月末現在			
科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
経常収益	206,435,666 円	5,144,809 円	211,580,475 円
受託事業収益	164,158,283 円	420,080 円	164,578,363 円
独自事業収益	362,039 円	1,961 円	364,000 円
労働者派遣事業等受託収益	608,386 円	0 円	608,386 円
受取会費	634,500 円	211,500 円	846,000 円
受取補助金等	40,598,000 円	4,511,000 円	45,109,000 円
受取負担金	72,000 円	0 円	72,000 円
特定資産運用益	181 円	15 円	196 円
雑収益	2,277 円	253 円	2,530 円
経常費用	197,314,113 円	4,473,141 円	201,787,254 円
事業費	197,314,113 円	0 円	197,314,113 円
管理費	0 円	4,473,141 円	4,473,141 円
当期経常増減額	9,121,553 円	671,668 円	9,793,221 円
経常外収益	0 円	0 円	0 円
経常外費用	0 円	0 円	0 円
当期経常外増減額	0 円	0 円	0 円
当期一般正味財産増減額	9,121,553 円	671,668 円	9,793,221 円
一般正味財産期首残高	48,986,768 円	3,253,825 円	52,240,593 円
一般正味財産期末残高	58,108,321 円	3,925,493 円	62,033,814 円
正味財産期末残高	58,108,321 円	3,925,493 円	62,033,814 円

請負・委託事業

項 目	3年9月	2年9月	差 引
正会員数	898 人	915 人	17 人減
就業延実人員	5,023 人	4,098 人	925 人増
受託契約件数	1,315 件	1,165 件	150 件増
受託契約金額	164,942 千円	147,609 千円	17,333 千円増
配分金額	158,991 千円	141,688 千円	17,303 千円増

労働者派遣事業

項 目	3年9月	2年9月	差 引
就業延実人員	119 人	112 人	7 人増
契約金額	8,115 千円	7,681 千円	434 千円増

理事会だより

第七回理事会 (令和三年十月二十六日開催)

・審議事項

①新規入会について

・報告事項

①定款第二十四条第五項による職務の執行状況について

- ・令和三年度上半期運営状況
- ・令和三年度上半期事業実績
- ・予算実績比較

・令和三年度九月分事業実施状況

・その他

①自転車安全利用講習会

第八回理事会 (令和三年十一月二十四日開催)

・審議事項

①新規入会について

・報告事項

①令和三年十月分事業実施状況について

②普及啓発・センターPR広告の実施について

③安全標語応募状況について

④十二月理事会について

・その他

①交通安全講習会の開催について

委員会だより

第三回総務・広報委員会 (令和三年十一月二十四日開催)

・議題

①センターだより新年号について

安全就業について

会員の皆様には、日頃より安全就業に努めていただきありがとうございます。

九月に、都内のシルバー人材センターで就業中に会員さんの死亡事故が発生という報告がありました。

事故の概要（就業中）

七十三歳 男性

遊水地グラウンドで草刈を開始した。自走式仮払機を使用し、傾斜面二十度の斜面で作業していたところ姿が見えなくなり、斜面下のグラウンドで自走式仮払機の下敷きになっていたのを作業していた仲間が発見した。

会員の皆様におかれましても、作業前に安全用具着用の確認やKY（危険予知）を行う等くれぐれも安全就業を心がけてください。

事務局も、受注時や安全巡回指導時に、安全に作業できる環境が引き続き確認をしてまいります。

また、就業途上の安全も同様です。とりわけ自転車利用は、ちょっとした不注意等で思わぬ事故に繋がります。通い慣れた道であっても、危険は身近なところに潜んでいます。是非ご注意くださいと思います。

当センターでは、「安全はすべてに優先する」を基本に安全就業対策を重要課題として位置づけ、安全管理委員会を中心に必要な安全対策を講じて参りました。今後とも、安全管理委員会では効果的な安全対策を検討して参りますので、会員の皆様には、引き続き就業途上も含めた安全就業に努めていただきたいと思います。

安全巡回指導 実施中です

安全管理委員会では、会員の皆様に安全に就業していただくため、上半期に引き続き安全巡回指導を毎月実施しています。

訪問先では、就業状況や健康診断の受診、緊急時連絡先の掲示、救急用品のチェックをするほか、自宅から就業先への経路途上における自転車利用の注意喚起も行っています。

また、発注者様にもお話しをお聞きしています。「シルバーの皆さんには良く仕事をしていただいております。今後、皆様方の就業先にお邪魔したときはご協力ください。」との声をいただいております。

回	実施日	訪問先
七	十月十四日	浅草橋区民館 (株)エポック社
八	十一月八日	小島デザイナーズビレッジ 南部区民事務所



転倒予防教室を開催しました

令和三年十一月十一日（木）小島社会教育館で、（株）余暇問題研究所の上野 幸氏を講師に招き転倒予防教室を開催しました。

十七名の会員さんが参加されました。

転倒は、段差等現場の危険な状況の外部要因と身体機能の低下等内部要因があるというお話を伺い、転倒予防のための体操をしました。



2022年（令和4年）^{とら}寅年です。
年男・年女の皆さんに「今年の抱負」をお聞きました。



昭和13年 柄沢 勝利

①今、一番欲しいもの

特にありません

②2022年、どんな年にしたいですか？

マスクを取って外を歩きたいです。それがいちばんの願いです。早くコロナがおさまるように、願っています。



昭和13年 大西 正義

①今、一番欲しいもの

今を大切に健康第一！

②2022年、どんな年にしたいですか？

元気な内に旅行に行きたいです。



昭和13年 山内 静子

①今、一番欲しいもの

別にありません

②2022年、どんな年にしたいですか？

世界中の人が苦しんでいるコロナが早くおさまってほしいと思っています。



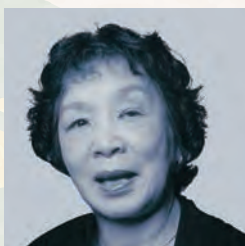
昭和25年 秋山 進

①今、一番欲しいもの

家族・友人・本人の穏やかな日常生活、並びに身体・心の両面で、これまでどおりの健康が一番欲しいものです。

②2022年、どんな年にしたいですか？

変化の激しい社会状況ですが、これまで以上に興味を持ち、より深い知識を得ることに努力する年としたい。また、ウイズコロナに適応することも併せて努めたい。



昭和25年 間部 啓子

①今、一番欲しいもの

「感動」 年々動作もゆっくり、単調になりつつある毎日に、大きな感動で心を躍らせたい。

②2022年、どんな年にしたいですか？

筋トレに励み、体力をつけ、時間を大切にして、自分なりの発見や体験で今年の自分より、何か進歩していきたい。

友愛スマホ講習会の

講師を務めました

十月二十九日（金）、浅草文化観光センターで、友愛訪問員さんを対象にスマホ講習会が開催されました。この仕事に会員が講師として従事しました。

講師を引受けられた会員さんは、講習会に使用するテキストも作成し、講習会に臨みました。

二十一名の友愛訪問員さんが、参加されました。スマホを活用することで高齢者の見守りのお役に立てれば幸いです。



「月刊シルバー人材センター」に

当センターが紹介されました

十二月号に折り紙塾の記事が掲載されました。平成十九年から、会員交流の場として、また、ゆくゆくは施設でのボランティア活動ができるようにと、始まりました。

会員で講師の宮澤満里子さんと田口トミ子さんの分かりやすい指導に、十年以上参加している会員も多い状況です。

手先や頭を使うので、認知症予防にもなると好評です。



配分金の取り扱いについて

令和三年中にお支払いした配分金の支払証明書は、2月中旬に事務局より発送する予定です。

この配分金支払証明書は、受け取った配分金の額が課税対象となる方。また、配分金以外にも収入のある方で、収入の合計が課税対象となる場合は、税務署に確定申告する際に必要となります。

ご自分の令和三年中の所得を確認のうえ、所得税が課税される方は、所轄の税務署に確定申告をしてください。

確定申告についてご不明な点は、最寄りの税務署にお問い合わせてください。

交通安全講習会のお知らせ

令和二年に都内で発生した交通事故の件数及び負傷者数は、いずれも前年を下回りましたが、交通事故で亡くなる方は、前年を上回りました。

今回、交通事故にあわないため、起こさないために、気を付けること、すぐできる対策についてお話をさせていただきます。

日時 二月一日（火） 午後二時～

場所 小島社会教育館 二階 ホール

講師 蔵前警察署

宮内 睦子 警部補

電話で申込み ○三（三八六四）三三三八

先着 二十名様

未就業会員の方へ

二月に、区から依頼の配付のお仕事があります。
ご希望される方は、事務局までご連絡ください。
受付方法は左記のとおり。

○受付期間

令和四年一月十一日（火）から
令和四年一月十四日（金）まで

○受付時間

午前九時～午後五時
事務局電話

〇三―三八六四―三三三八

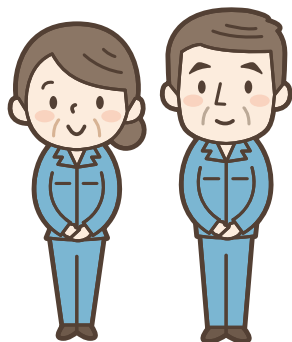
事務局より

新年のお慶びを申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症で緊急事態宣言の発令が継続する中、会員の皆様におかれましては、センター事業にご理解とご協力いただき誠にありがとうございました。

本年も何卒よろしく
お願い申し上げます。

本年も、会員の皆様の健康と安全を第一に、一層のサービス向上を目指し、事務局一同誠心誠意努める覚悟でございます。



投稿写真

会員からの投稿作品です。

写真撮影 金子文夫さん 藤川 實さん 石森相談役



浅草寺



待乳山聖天



寅年です 〴〵



上野牡丹園

